

校長室だより

平成30年 5月31日(木)

羽咋市立瑞穂小学校 No.9



共 育

月曜・火曜は、イングリッシュデイ

平成32年度から小学校において、中学年で「外国語活動」（年間35時間）が、高学年で「外国語科」（年間70時間）が導入されます。

外国語活動というのは、「英語の音に慣れ親しむこと」「コミュニケーションに対する関心・意欲・態度を育てること」などを目標にしています。それに対し「外国語科」は、英語によるコミュニケーション能力の基礎を養うことが目標となります。つまり、耳が良く、音をまねる力に優れている中学年から英語に親しむ外国語活動を開始し、高学年では、具体的に英語のスキルを育てることになります。

本年度と来年度はその移行期で、本校も含め、羽咋市内の全小学校では、「外国語活動」を中学年で週1時間、高学年で週2時間実施しています。

多くの日本人がそうだと思いますが、中学校・高等学校で英語を勉強してきたのにいっこうに英語を話したり聞いたり書いたりすることができません。これは、生活の中に英語を使う機会がないからです。

そこで学校では、毎週月曜と火曜を「イングリッシュデイ」とし、朝や帰りの挨拶、授業の号令、授業中の簡単な指示を英語で行っています。また、朝や掃除の放送も英語で行っています。

月曜・火曜は、登下校の時やお家でもどんどん英語を使ってみましょう。各ご家庭でもご協力よろしくお願いたします。

朝の挨拶 Good morning.

How are you? → I'm excellent. I'm great. I'm pretty good.
I'm good. I'm all right. I'm not bad.

帰りの挨拶 Good bye
See you.

5/30 4年生が研究授業をしました。

校内の先生が4年生の国語の授業を参観しました。授業は、物語文「一つの花」の5時間目で、戦争中と十年後の場面の様子を捉えながら、主人公ゆみ子の心情について叙述を基にして読むことがねらいでした。

授業では、3つのグループに分かれて、「10年後のゆみ子は幸せか」について話し合いました。各グループでは、全員が自分の考えを、①結論（幸せかどうか。）→②そう考えた叙述の部分（○ページの○行目）→③叙述から思ったことや解釈したこと の順に話していました。同じ結論でも違う叙述から考えたり、同じ叙述でも結論が違ったりして、対立が見られるグループもあり、活発に学び合っている様子が見られました。4年生は、「話し合いの時間30分欲しい。」など、主体的に学ぼうとする意欲が授業に表れていて、とても良い学習活動を行っていました。

本校では、本年度、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、論理的思考から表現力の育成を図る国語科の研究に取り組んでまいります。今後も、各学年の授業の様子を紹介していきます。

